



平成 17 年 11 月 15 日

各 位

東京都中央区新川一丁目 26 番 2 号
株式会社 S J ホールディングス
代表取締役社長 李 堅
(J A S D A Q ・ コード 2 3 1 5)
問い合わせ先：経営企画室 近衛 伸賢
0 3 - 3 2 0 6 - 1 9 8 3 (代表)

アルファテック・ソリューションズ・ホールディングス株式会社の
株式の取得（連結子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 11 月 15 日開催の取締役会において、アルファテック・ソリューションズ・ホールディングス株式会社の株式を取得し、同社を連結子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社は、平成 17 年 10 月 11 日の取締役会の決議に基づき、情報インフラ関連技術及びコンサルティング力のある中堅規模の情報サービス企業のアルファテック・ソリューションズ株式会社(東京都港区:代表取締役社長 手塚 弘章)の株式取得を目的とする特定目的会社 (S P C) アルファテック・ソリューションズ・ホールディングス株式会社に対し、第三者割当による種類株式増資の引受を行いました。増資引受の目的は、同社の 100%子会社であるアルファテック・ソリューションズ株式会社とのアライアンスによる当社グループの総合力の強化でありましたが、相互メリットを最大限に享受するには、SPC への出資にとどまらず連結子会社化にまで踏み込むことが必要であると認識するに至り、アルファテック・ソリューションズ株式会社の完全親会社であるアルファテック・ソリューションズ・ホールディングス株式会社の発行済株式を全株取得することとしたものであります。

これにより、技術的側面においては、当社グループの高い技術力とコスト競争力にアルファテック・ソリューションズ株式会社の持つネットワークインフラ技術などの基盤技術・スキルを統合・整備することでよりトータルでフルラインのサービス提供体制を整えることが出来るものと考えております。営業的側面においては、相互の顧客基盤を活用し、緊密な連携による営業体制の強化を図ってまいります。また、スタッフ部門においても全グループでノウハウの共有化・システム等の効率化を推進する予定であります。

これらの施策により、日本市場における当社グループの競争力は一層強化されるものと考えており、新事業領域への進出、新規ビジネスの検討を行う環境も整うと考えるものであります。

2. 異動する子会社（アルファテック・ソリューションズ・ホールディングス株式会社）の概要

- (1) 商 号 アルファテック・ソリューションズ・ホールディングス株式会社
- (2) 代 表 者 代表取締役 渡邊 彰
- (3) 所 在 地 東京都千代田区丸の内二丁目2番1号岸本ビル9階
- (4) 設 立 年 月 日 2003年12月17日
- (5) 議 決 権 比 率 フェニックス・キャピタル株式会社 100%
- (6) 主 な 事 業 内 容 アルファテック・ソリューションズ株式会社の管理運営

3. 異動する子会社が有する完全子会社の概要

- (1) 商 号 アルファテック・ソリューションズ株式会社
- (2) 代 表 者 代表取締役社長 手塚 弘章
- (3) 所 在 地 東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル
- (4) 設 立 年 月 日 1971年2月15日
- (5) 主 な 事 業 内 容 企業の様々な業務を支えるコンピュータシステムのコンサルテーションから設計・構築、導入・設置、運用管理、保守にいたるまでのトータルソリューションおよびサービスの提供
- (6) 決 算 期 3月
- (7) 従 業 員 数 338名（2005年4月1日現在）
- (8) 主 な 事 業 所 大阪支店 / 名古屋営業所 / 戸田テクニカルセンター
- (9) 資 本 金 10億円
- (10) 発行済株式総数 200万株
- (11) 大 株 主 構 成 アルファテック・ソリューションズ・ホールディングス株式会社 100%
および所有割合

(12) 最近事業年度における業績の動向

	平成 16 年 3 期	平成 17 年 3 月 期
売 上 高	18,829 百万円	15,539 百万円
売 上 総 利 益	1,779 百万円	1,112 百万円
営業利益（損失）	59 百万円	462 百万円
経常利益（損失）	91 百万円	459 百万円
当期利益（損失）	90 百万円	459 百万円
総 資 産	9,225 百万円	6,483 百万円
株 主 資 本	2,433 百万円	1,929 百万円
1 株 当 た り 配 当 金	22 円 50 銭	- 円 - 銭

4. 株式の取得先

- (1) 商 号 フェニックス・キャピタル株式会社
- (2) 代 表 者 代表取締役 渡邊 彰
- (3) 所 在 地 東京都千代田区丸の内二丁目2番1号 岸本ビル9階
- (4) 主な事業の内容 再生ファンドの運営
- (5) 当社との関係 -

5. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 無議決権 B 種類株式 5,000 株 (議決権割合 0.0%)
- (2) 取 得 株 式 数 普通株式 200 株 (取得価額 10 百万円)
無議決権 A 種類株式 10,800 株 (取得価額 769 百万円)
- (3) 異動後の所有株式数 普通株式 200 株 (議決権割合 100%)
無議決権 A 種類株式 10,800 株
無議決権 B 種類株式 5,000 株

6. 日程

- 平成 17 年 11 月 15 日 取締役会決議
- 平成 17 年 12 月 28 日 (予定) 株券引渡し期日

7. 今後の見通し

連結子会社化後の連結業績見通し

	平成 18 年 3 月期
連 結 売 上 高	20,686 百万円 (2,000 百万円)
連 結 営 業 利 益	2,062 百万円 (70 百万円)
連 結 経 常 利 益	1,980 百万円 (70 百万円)
連 結 当 期 純 利 益	1,039 百万円 (70 百万円)

(注) 1 ()内は連結子会社化による影響見込み額であります。なお、連結子会社化に伴う連結調整勘定償却額についても、影響額の中に織り込んで表示しております。

2 業績見通しを試算するにあたり、アルファテック・ソリューションズ・ホールディングス株式会社の完全子会社であるアルファテック・ソリューションズ株式会社において従来売上高で計上していた機器販売は、日本公認会計士協会の考え方を参考にし、当社の判断として手数料収入として計上するとの前提としております。

3 平成 17 年 11 月 15 日発表の「平成 18 年 3 月期 中間決算短信 (連結) 添付資料 3 . (3) 通期の見通し」もご参照ください。

以 上